



サンライズレースルーキーシリーズ第4戦 日本トーター杯争奪戦

6/7水 8木 9金 10土 11日 12月

●開門予定 8:15 ●第1レース・スタート展示 8:36 第4レース・第7レースは進入固定レース

シリーズリーダー 8



4324 (A1・山口・29歳) 海野康志郎



4451 (A1・福岡・29歳) 松崎祐太郎



4503 (A1・佐賀・29歳) 上野真之介



4522 (A1・福岡・29歳) 古澤光紀



4685 (A1・徳島・26歳) 島村隆幸



4688 (A2・東京・24歳) 永井彪也



4831 (A2・福岡・22歳) 羽野直也



4848 (A2・福岡・22歳) 仲谷颯仁

松崎、古澤が優勝戦線をリード！ 勢いある羽野、仲谷も主役候補！

今年度から登録6年以上であってもA1級、A2級で30歳未満であれば出場が可能となったルーキーシリーズ。次世代を担う若手レーサーがスピードターンで激戦を繰り広げる。

シリーズをリードするのは松崎祐太郎(福岡)、古澤光紀(福岡)、羽野直也(福岡)、仲谷颯仁(福岡)の地元カルテット。松崎は前期優出10回と抜群の安定感を誇った。古澤は当地2連続優出中で相性の良さを生かしたい。九州トップルーキーの羽野は強豪が集った当地GW戦を制し、2連覇を狙う。ブレイク中の仲谷は、最優秀新人獲得へさらに加速する。

4月福岡でデビュー初優出を果たした植田太一(福岡)の勢いも脅威で、古賀智之(福岡)も1点以上勝率を上げるなど成長著しい。

海野が柔軟さばきで優勝争いへ

レース運び巧い海野康志郎(山口)は前期優出7回、優勝2回と好成績を残した。的確なハンドワークを駆使して優勝を目指す。上野真之介(佐賀)は当地最近5節で優出3回と好走が多い。自慢のスピード戦で混戦を抜け出す。

島村隆幸(徳島)は前期F2と苦境に立たされたが、昨年はルーキーシリーズを3連覇。事故率もリセットされて反撃に出る。初のA1級昇級を決めた永井彪也(東京)は当地2連続優出中。今度こそ優勝と強い気持ちで臨む。

アシ夢の万舟券チェック



4919 吉田翔悟 (B2・長崎・26歳)

4月大村で捲り差しを決めてデビュー初勝利、直後のレースでも大外から捲り差しで突き抜けた。もちろんともに高配当決着だ。

■最近2節成績 17年4月 大村 タイトル 5(6)5(5)6(4)1(1)6(6)3 17年3月 芦屋 一般競走 5(F)3(5)5(6) ■芦屋前回成績 17年3月 一般競走 5(F)3(5)5(6)

出場予定選手

(全国6ヵ月:2016年11月6日~2017年5月5日/芦屋3年:2014年5月6日~2017年5月5日。■は福岡支部選手)

Table with columns: 登録番号, 選手名, 級別, 支部, 年齢, 全国6ヵ月 (勝率, 3連率, 平均ST), (1着時決まり手回数) (逃げ, 捲り, 差し, 抜き), 芦屋3年 (勝率, 3連率, 平均ST), ワンポイントチェック

●病気などにより出場メンバーが変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。